

あさか訪問通信



老人性 うつ病について



R5.4月号

春の日差しが心地よい毎日でございますが、いかがお過ごしでしょうか？うつ病とは、働き盛りの方がなるイメージが強いかもしれませんが、子供から高齢者まで幅広い年代でかかる可能性のある病気です。高齢者のうつ病は認知症と間違われるなど放置されることも多く、**知らないうちに重症化**して自ら命を絶つケースもあります。

『介護している親の様子がおかしい』と思っている方に向けて、特徴や接し方について紹介します。

高齢者うつ病特有の症状

	主な症状	特徴
<p>身体的不調</p>	<ul style="list-style-type: none"> 頭痛 肩こり 吐き気 めまい 食欲不振 腰痛、しびれ 	<p>喜びの喪失</p>
<p>妄想</p>	<p>心気妄想 『不治の病にかかってしまった』と思込む</p> <p>罪業妄想 罪を犯した、警察につかまるなどと思込む</p> <p>貧困妄想 お金がない破産したと思込む</p>	<p>意欲の喪失</p>
<p>緊張・不安</p>	<ul style="list-style-type: none"> 落ち着きがなくなる 不安を訴えることが増えた 引きこもりがちになった 眠れなくなった 	<p>思考力の低下</p>



心あたりありませんか？

- ・退職し、仕事をすることがなくなった。
- ・子供が独立し、一人暮らしになった。
- ・配偶者やペットが亡くなった。
- ・離婚した。
- ・友人と会う機会がなくなった。
- ・住みなれない土地に引っ越した。
- ・病気にかかり、治らない。又は、後遺症がある。
- ・経済的に困難である。
- ・食生活のバランスが悪い。



高齢のうつ病の引き金は『**孤独感**』と『**喪失感**』です。

突然一人暮らしになり、人と会う機会が減ったという人は要注意の可能性あります。

接し方について

家族の接し方としては、本人の訴えに対し「つらいね」「大変だね」などと同感することが重要となります。共感してもらうことで、不安感が薄れます。反対に「気のせいだよ」と否定されたり「がんばれ」などと励ましたりすると、悲観的になり症状が悪化する可能性もあるため避けた方がいいでしょう。



スタッフ の近況



インプラントの勉強会にて
in ハンガリー



医療法人 株式会社
浅賀歯科医院